

NRU-east

National Railway Workers' Union

ダイジェスト版 2022年
No 204 6月2日

国鉄労働組合東日本本部
港区新橋5-15-5 交通ビル7F
発行責任者 伊藤 隆夫
編集責任者 常盤 達雄

エルダーも
プロパー若手も
ベテランも
みんなで取り組む組織拡大

2022年度夏季手当

6/2 第2回団体交渉開催!

【組合の主張】

昨年の**所定昇給額半減** **一時金削減**では
落胆と怒りの声が広がった!

**業績が回復したら
社員に還元すべき**が**社員の思い!**

会社の持続的発展が社員還元のさらなる充実、働きがいの向上、社員・家族の幸福の実現につながっていくという考えのもと、2期連続で大幅な赤字を計上する非常に厳しい経営環境と、直面する経営課題について認識を共有することが、今期の夏季手当の議論の前提になる。

会

組

夏季手当アンケートでは、転職を考えている若手社員が17%にも上っている。技術・技能を習得した若手の流出は会社の損失である。社員への負担が増える中で、社員・家族の幸福の実現には、安心感の持てる人への投資が必要である。2.7カ月+5万円の満額回答を求める!

夏季手当は生活費の一部だ!

回復傾向が明らかなら今こそ

社員の労苦に見合った判断を!